

記者発表資料
平成 24 年 4 月 24 日
林業振興課(地域林業振興班)
担当者 高橋, 眞田
内線 2914

くさそてつ(ごみ)(野生)の放射性物質検査結果について

1 検査の経緯

モニタリング調査の一環として、4月20日に簡易検査したところ、国の基準値(100ベクレル/kg)を超える放射性セシウムが検出されたため、4月24日に精密検査を実施した。

その結果、栗原市の同品目が国の基準値を超過したため、生産者及び栗原市等関係者に対して出荷自粛を要請した。

2 検査方法

ゲルマニウム半導体検出器による検査

3 測定年月日

平成 24 年 4 月 24 日

4 検査機関

民間検査機関(エヌエス環境株)

5 検査結果

(単位:ベクレル/kg)

市 町	採取年月日	測定値 (放射性セシウム合計値)	基準値 (放射性セシウム合計値)
栗原市	H24年4月19日	110 240	100

6 対応状況

- くさそてつ(ごみ)(野生)の出荷を行わないよう栗原市へ要請した。
- 当該品は、出荷前に検査をしており流通していないため、回収等は生じていない。
- 当該地区におけるくさそてつ(ごみ)(野生)の発生時期は4月下旬～6月初旬までであるが、栗原市及びその周辺市町におけるくさそてつ(ごみ)(野生)の検査体制を強化していく。

7 県内における山菜の検査結果について

【平成 23 年度】 6市6町1村で20検体の検査を実施し、いずれも規制値は超えていない。

【平成 24 年度】 下表のとおり

市町村	検体数	測定結果(放射性セシウム) 公表日・測定値(ベクレル/kg)
大崎市	2	葉ワサビ(24.4.20)76, ふきのとう(24.4.20)75
加美町	1	葉ワサビ(24.4.4)83
栗原市	5	フキノトウ①(24.4.4)21, フキノトウ②(24.4.13)7, 葉ワサビ(24.4.24)73 クサソテツ①(24.4.24)110、クサソテツ②(24.4.24)240
計	8	

【参考:くさそてつ(ごみ)(施設・野生)平成23年度の生産状況】

区分 区域	生産量(kg)			主な出荷先
	施設	野生	計	
県全体	244kg	3,325kg	3,569kg	直売所、個人出荷
北部(栗原)	0kg	340kg	340kg(10%)	直売所

*北部(栗原)の生産者は 48人(7団体・グループ)